

GR-KAEDE USB ファームウェアのインストール方法

GR-KAEDE [通販コード M-09520] をご購入いただきありがとうございます。
 USB マスストレージライクなプログラム書き込みを実現するために USB ファームウェアを
 GR-Kaede ボードにインストール (書き込み) するための手順を、下記にてご案内いたします。

1. ご用意いただくもの

- ・ Windows PC (Windows Vista, 7, 8, 8.1 [32/64bit])
- ・ USB ケーブル (A オス - マイクロ B オス)
- ・ GR-KAEDE ボード

2. インターネットからダウンロードしていただくもの (下記 URL にリンクがございます)

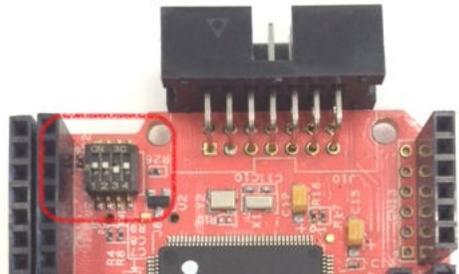
http://japan.renesasrulz.com/gr_user_forum_japanese/b/weblog6/archive/2015/07/27/gr-kaede-usb.aspx

- ・ Renesas Flash Programmer (RFP)
(RFP をダウンロードしたら、お使いになる Windows PC にインストールしてください)
- ・ usbfirmKAEDE_20150727.mot (USB ファームウェア)
(ダウンロード先は、C ドライブのルートディレクトリ (最上位階層) か、デスクトップが便利です)

3. GR-KAEDE ボードのスイッチ設定

- ・ GR-KAEDE ボードの J7 (スライドスイッチ) を
 右のように設定してください。

- 1: ON
- 2: ON
- 3: OFF
- 4: ON



4. GR-KAEDE ボードと PC の接続

- ・ USB ケーブルを使って GR-KAEDE ボードと PC を接続してください。

5. GR-KAEDE ボードと PC の接続

- ・ RFP を起動してください。

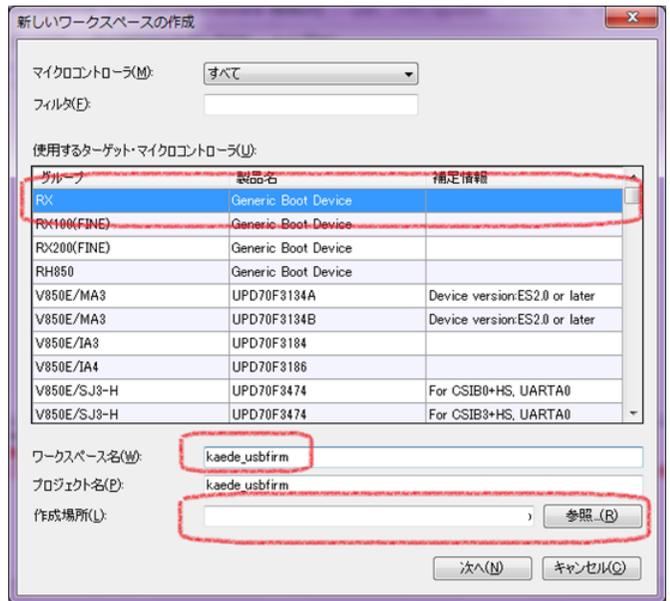
6. RFP のワークスペース作成

- ・ 以下の手順に沿ってワーク
 スペースを作成してください。
- ・ 起動時に右の画面が表示され
 ます。「Full モード」を選択して
 「次へ」進んでください。



- ターゲット・マイクロコントローラで「RX」、「Generic Boot Device」を選択し、ワークスペース名と作成場所を設定して「次へ」進んでください。

ワークスペース名の例：
"kaede_usbfirrm"



- 使用ツールとして「USB Direct」を選択して「次へ」進んでください。



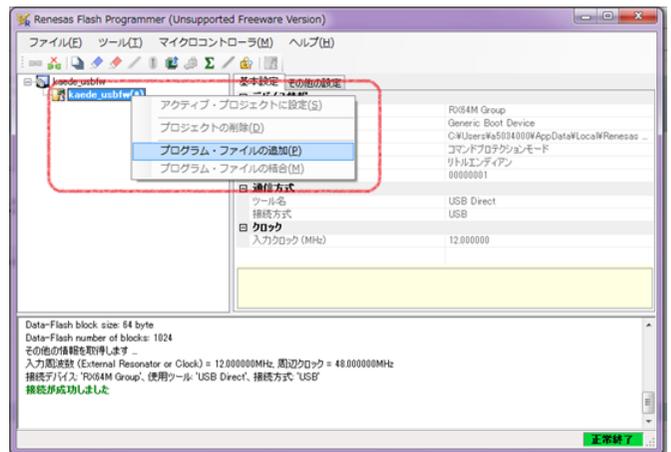
- 以降のダイアログはすべてデフォルトのまま「OK」を選択して進めてください。

- 右のワークスペースが表示されます。

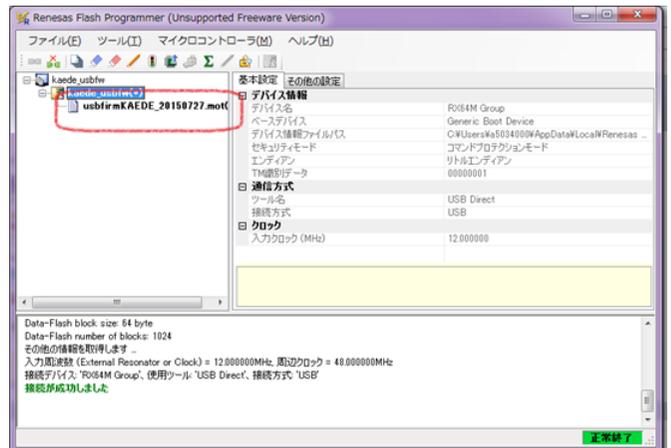


7. ファイル追加

- 右のようにファイルツリーのプロジェクトを右クリックし、「プログラム・ファイルの追加」を選択してください。
- 事前にダウンロードした USB ファームウェア (.mot ファイル) を指定してください。

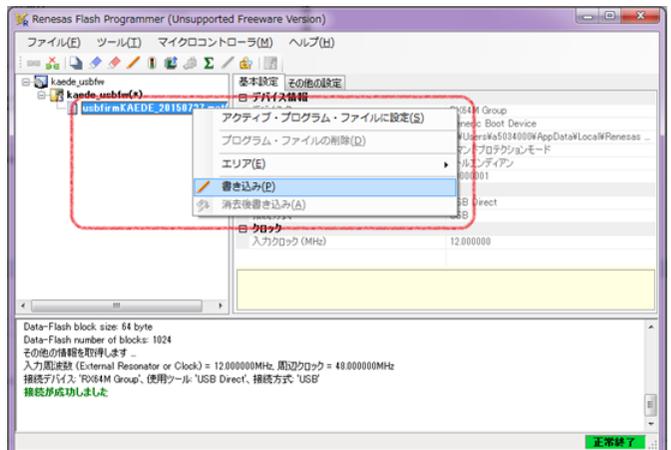


- ファイルが追加されると右のようになります。

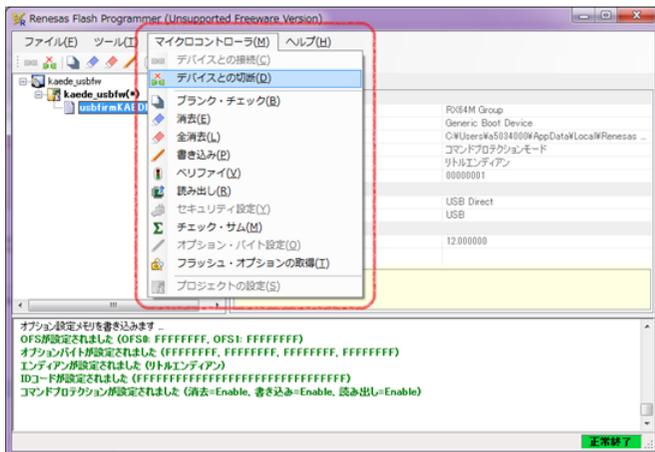


8. 書き込みの実施

- 追加された USB ファームウェアを右クリックしてください。
- 「書き込み」を左クリックしてください。



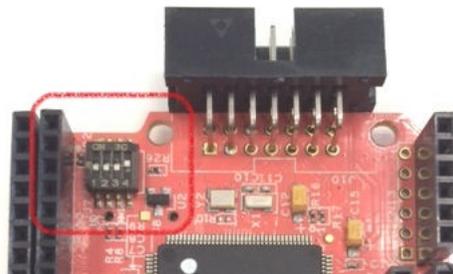
- 書き込みが終了したら、右のようにツールバーの「マイクロコントローラ」を右クリックしてください。
- 「デバイスとの切断」を左クリックしてください。



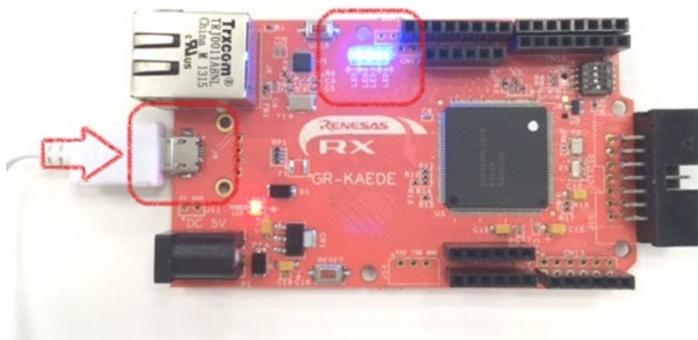
9. 動作確認

- 書き込みを終えたら、一旦 GR-KAEDE ボードから USB ケーブルを取り外します。
- GR-KAEDE ボードの J7(スライドスイッチ)を右のように設定してください。

- 1: OFF
- 2: OFF
- 3: OFF
- 4: ON



- スライドスイッチの設定が終わったら、USB ケーブルを再度接続してください。LED1 ~ LED4 が点滅したら正常動作です。



- GR-KAEDE ボードの「RESET」スイッチを押すと、LED1 ~ LED4 が点滅から全点灯になります。
- 接続している Windows PC にマストレージデバイス(「リムーバブル記憶域があるデバイス」として一意のドライブレターが付与されます。デバイス(リムーバブルディスク)名は「GR-KAEDE」です。